

CYCLE MODE[®] international 2014

10th

Anniversary

エキサイティングなFUNを“新”発見! 日本最大のスポーツ自転車フェス

11/7 Fri **8** Sat **9** Sun **幕張メッセ**

出展のご案内 Exhibitor Information

www.cyclemode.net

主催：サイクルモード実行委員会



テレビ大阪



テレビ大阪エクスプロ



10年目の サイクルモードが見据える 新スタンダードスタイル

着実な進歩の中で、トレンドの変遷のスピードが加速する自転車業界。
自転車ファンもそれに呼応するように、自転車のもっと新たな楽しみ方を求めるようになり、
サイクルモードへの期待感も年々高まるばかりです。

サイクルモードはこれから先の10年を見据え、あえて原点に立ち返ります。
「行ってみたい＝イベントの魅力創出」「行ってよかった＝来場満足度の向上」
「もっと乗りたい＝購買活動の煽動」という3つのビジョンを実現するための施策に注力し、
来場者や出展者のさらなる満足度向上へ着実に繋げることを志向します。

日本最大の自転車エンターテインメントショーとして、
当然、世界の最新トレンドを発信し続け、
スポーツ自転車の可能性を広げるパワフルな存在であり続けることで、
自転車業界のさらなる飛躍と活性化に
寄与してゆきたいと考えます。

“真のイベント価値”の確立へ。 サイクルモードは新たな10年へ踏み出します。

10回目を迎えるサイクルモードは自転車業界のさらなる活性化を目指し、購買活動の煽動や来場者の満足度向上を見据えた施策を打ち出すことで、サイクリストのさらなる裾野拡大を実現します。

「来場動機の向上・強化」施策

1 サイクリスト参加・体感型のイベント 「シクロクロス」「クリテリウム」 開催企画中

イベント開催地である“幕張新都心”全体をサイクルモードのフィールドと捉え、イベント会場外コースを活用したシクロクロス大会や、全日本実業団自転車競技連盟とタッグを組んだクリテリウム大会を併催するなど、来場者が観戦&参加できる体感型のレースを実施することで、イベントの動員アップを目指します。

2 GO TO CYCLE MODE !! イベント誘引ライド企画

幕張メッセへ自転車で行こう！をテーマに、関東圏のサイクリストが楽しみながら参加できるライドイベントを企画中。
東京都心から30km弱の距離にある幕張メッセへ至るルートにチェックポイントを複数設置。スタート地点は参加者が自由に設定しサイクルモードをゴールとすることで、ライド初心者～上級者に至るまであらゆる属性のサイクリストの来場動機をさらに高めます。

3 プロモーション戦略の さらなる強化

サイクリストは勿論のこと、普段自転車を趣味としていないユーザー層に対して、テレビ以外の他媒体との精力的な連動企画を実施し、イベント情報への接触機会を増やします。
関東圏FMラジオ局とのコラボレーションなど、イベント会場メインステージからの公開収録やイベント告知番組の放送によるプロモーションをはじめ、自転車専門誌はもちろん、WEB媒体・ソーシャルネットワーク広告の活用など多方面からの広報プロモーション戦略を展開します。

「来場満足度の向上促進」施策

1 あらゆる属性の来場者が求める コンテンツの新設・拡充

自転車の最新トレンドの標榜を主眼に置き、「スポーツ」「ファッション」「女性」「トレーニング」「ツーリズム」「健康」など自転車ファンが求める情報カテゴリーの幅を広げ、スポーツバイクの新たな魅力をサイクリストの属性に応じて発信するゾーンを展開してゆきます。
もちろん輪行、メンテナンス、パンク修理などサイクリストが欲しがる情報の実演ステージ「耳よりステージ」もバージョンアップして実施予定です。

2 会場内イベント情報の 効果的な発信

出展者ブースで行われる魅力的なトークショーや実演ステージ情報を多くの来場者に効果的にキャッチしていただくため、サイクルモード公式サイト of 事前告知ページを強化し、会期中に公式SNSやメール配信、その他ツールを活用することで、直前最新情報を来場者へダイレクトに届けます。



「出展効果の向上促進」施策

1 購買活動促進に向けた プロショップGO!GO! キャンペーンの拡大

サイクルモード来場者の購買意欲を高め、プロショップへ来場者を誘導するための企画“プロショップGO!GO!キャンペーン”を継続実施。全ての来場者にサービスチケットを配布し、そのチケットを対象ショップへ持参することで、店舗ごとに設定した各種サービスを受けることができるお得なキャンペーンとなります。

購入チャネルとして「対面式」店舗形態を希望する大多数の来場者に対し、より直接的な来店促進策を仕掛けることで、購買活動のさらなる活性化を目指します。

2 装飾規定の一部改定による 出展費用対効果アップ

各社の製品そのものや企業ブランド向上に寄与する展示装飾。その規定である高さを5.4メートル→3.6メートルへ制限することで、装飾に関する費用負担を減らし、出展者各社が本来やるべき来場者ケアへ注力しやすい環境を整備します。

その一方で、会場内で貴社ブースの視認性向上を図るための吊り下げバナー広告を新たに設定することで、来場者の効果的なブース誘引対策を図ってまいります。

1 一般出展ブース

スポーツ自転車全般に関わる企業・団体出展ブース。完成車、フレーム、各種パーツ類、工具、ヘルメットやサイクルコンピュータ、ライト等のグッズ関連、アパレル、サブリメント等の飲料関係、その他。

※試乗ピットに関する詳細は、別紙「出展申込要領と料金・諸規定集」をご覧ください。

2 電動アシスト車ゾーン

電動アシスト自転車の展示・試乗を展開する出展ゾーン。専用の試乗コースも併設する。

※試乗ピットに関する詳細は、別紙「出展申込要領と料金・諸規定集」をご覧ください。

3 バイシクルインフォメーションゾーン

●インフォメーションブース…PRスタッフ有り

●バイシクルライフ紹介コーナー…PRスタッフ無し

自転車関連製品以外の、主に情報提供を目的とした出展エリア。PRスタッフ配置の有無により上記2種類のブースに分かれます。当ゾーンは、内容が以下の場合のみ出展可能です。

1. 自転車イベント・サークルや諸団体の活動PRや会員勧誘
2. 自転車関連スクール・講習会のPR
3. ツーリングルートや休憩・宿泊施設等の紹介
4. 自転車関連インターネットサービス等のPR など。

※その他詳細は、別紙「出展申込要領と料金・諸規定集」をご覧ください。

4 広告セールス枠

ブース以外でブランド・製品PRが可能となる広告スペースのセールス企画。

〈 予定媒体 〉

- 会場内吊り下げバナー広告
- 会場内外装広告
- 公式ガイドブック誌面広告
- 公式サイトトップページ広告
- 公式サイトバナー広告
- 会場外レースイベント広告

5 主催者ブース・コーナー協賛

主催者コンテンツ企画等へのコーナー協賛。ブランド名露出、製品、サービスPRなど。

〈 予定コンテンツ 〉

- 試乗前レッスンコーナー
- キッズエリア
- ネオBIKEトレンドゾーン
- サイクルモードスタンプリアー
- 耳よりステージ など。

6 チームキープレフト活動協賛

自転車のマナーアップ・交通ルール遵守啓蒙活動「チームキープレフト」の多岐にわたる活動に賛同するパートナー企業を広く募集。

7 キャンペーンタイアップ

各社の企業戦略に合わせたカスタマイズプランも相談させていただきます。

※上記セールスに関する料金、提供条件、および諸規定の詳細については、別紙「出展申込要領と料金・諸規定集」をご覧ください。特に、「③バイシクルインフォメーションゾーン」に関しては特別な出展条件を設けておりますのでご注意ください。

イベント規模表

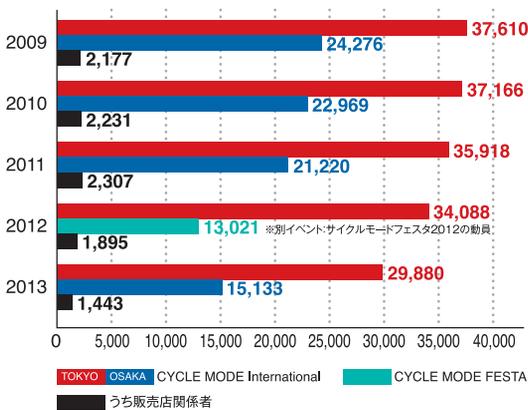
会場	TOKYO	OSAKA
展示会場使用面積	27,000㎡+やすらぎのモール	14,392㎡
出展者数	174社・団体	65社・団体
(内海外出展者)	19社	-
出展小間数(飲食店を含まず)	639小間	284小間
出展ブランド数	530	197
出品自転車数(フレームのみを含む)	1,058	473
(内試乗車数)	446	240

来場者数

	TOKYO				OSAKA		
	11/2(sat) 曇りのち雨	11/3(sun) 晴れ	11/4(mon) 晴れ	Total	11/9(sat) 晴れ	11/10(sun) 曇りのち雨	Total
一般来場者(大人)	9,382	9,198	7,718	26,298	6,534	6,885	13,419
一般来場者(高校生以下)	603	865	835	2,303	497	812	1,309
販売店関係者 ※登録者のみ	428	289	340	1,057	142	244	386
報道関係者	117	51	54	222	13	6	19
Total	10,530	10,403	8,947	29,880	7,186	7,947	15,133

※上記は再入場、出展者及びスタッフをカウントしない実PR対象来場者数です。

来場者数推移



多彩なゲストによる豪華イベントが満載!



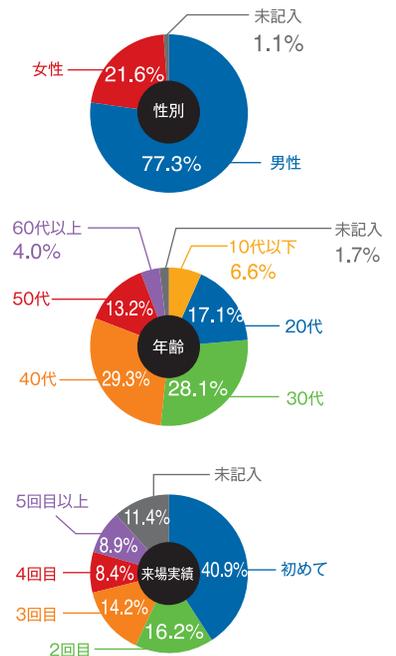
- ◎堀江貴文 (実業家)
- ◎谷垣禎一 (政治家)
- ◎渡辺航 (漫画家)
- ◎新城幸也 (プロロードレーサー)

注目度上昇!主なパブリシティ実績メディア

テレビ東京「一夜づけ」/NHK/J SPORTS/朝日新聞/読売新聞/
 中日スポーツ/中日新聞/ホットペッパー/ひあ/週刊少年チャンピオン/
 Oggi/ママともぶらす/ウゴパン/CYCLE SPORTS/BI CYCLE CLUB/
 月刊ファンライド/マイナビニュース/goonews/
 じゃらんnet/Yahoo!ニュース/Cyclist/cyclowired/

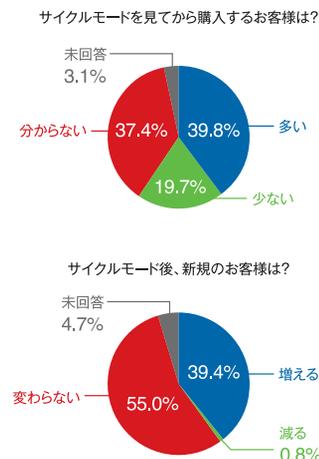
来場者特性

(来場者アンケートより抜粋)



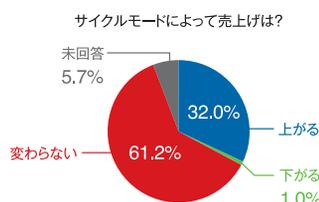
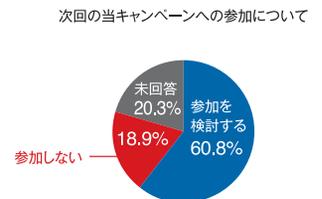
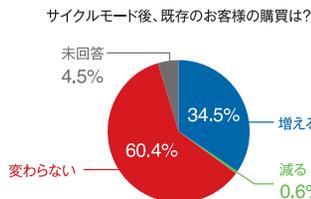
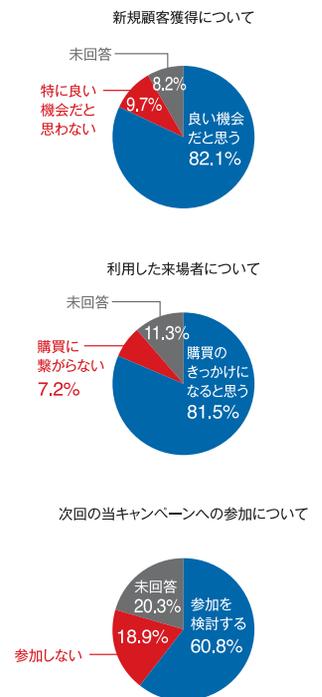
ユーザーの購買行動への影響

(来場販売店関係者アンケートより抜粋)



プロショップGO!GO!キャンペーンへの意見

(販売店関係者アンケートより抜粋)



- 名 称：CYCLE MODE international 2014
会 場：幕張メッセ1～4ホール
会 期：11/7(金)10:00～18:00 11/8(土)10:00～18:00 11/9(日)10:00～17:00 ※時間は変更の可能性があります。
入 場 料：前売1,100円/当日1,300円 ※高校生以下無料
主 催：サイクルモード実行委員会 (テレビ東京/テレビ大阪/テレビ大阪エクスプロ)
後 援：経済産業省・国土交通省・千葉県・千葉市・
(予 定) (一財)自転車産業振興協会・(一財)日本自転車普及協会・(一社)自転車協会・(公財)日本自転車競技連盟・
(公社)日本トライアスロン連合・日本マウンテンバイク協会・日本経済新聞社
会 場 規 模：約27,000㎡+やすらぎのモール
出展見込者数：200社・団体
目標来場者数：35,000人
※サイクルモードの来場者数は、出展者、スタッフ等関係者、再入場者等はカウントしておりません。

お問い合わせ・お申し込み

www.cyclemode.net 4月初旬～出展申込みスタート

サイクルモード大阪事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内

TEL : 06-6947-0284 FAX : 06-6944-9912 E-mail : cycle@cyclemode.net

